

日本中国当代文学研究会会報

第 34 号

【王耀平『羅山条約』読書会】

報告概要・王耀平紹介	加藤三由紀	1
王耀平書面発言	王耀平	4
訳者コメント	萩野脩二	5
読書会参加者エッセイ	福島俊子・佐藤普美子・下出鉄男 下出宣子・齋藤晴彦・倉持リツコ	11

【論文】

越境する中国 SF 文学		
——近年の日本における翻訳と紹介について	賈海涛	16
文学概念としての「80 后」：命名の始まりと合理性	楊冠穹	30

【研究ノート】

「民工二題」、張梅「这里的天空」、塞壬「悲迓」について	徳間佳信	39
高齢化する中国：鉄凝「咳嗽天鵝」を読む	齋藤晴彦	47

【エッセイ】

中国を愛し、社会主義を愛す——私が知る釜屋修先生	孟繁華	53
私と中国——半世紀を振り返って	平石淑子	57
平石淑子さんの主な仕事	当文研事務局	58
暗闇に聞く象の鳴き声		
—— 映画『大象席地而坐』と小説『大象席地而坐』	下出宣子	60
汪曾祺「徙」覚書	加藤三由紀	68
中国文芸家 REQUIEM (2019.8-2020.8)	久保京子、編集委員会	71
活動の記録 (2019.9-2020.7)	松村志乃	89
編輯后記	編集委員会	89
会報投稿規程		90